
太陽光発電システム用 1500V 系パワーコンディショナを開発・販売開始 ～世界最高レベルのコンパクト性を実現～

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEIC)(社長:山脇 雅彦)は、大容量太陽光発電システム向けに単機容量2222kWおよび2550kWの1500V系屋内型パワーコンディショナ(以下、PCS)「SOLAR WARE™ 2220/2550」※1を開発し、海外市場向けに販売を開始しました。

従来からの高い変換効率や品質、価格競争力に加え、世界最高レベルのコンパクト性を実現した1500V系PCSを新たに開発し、業界のトップランナーとしてお客様のベネフィット最大化に貢献します。

《SOLAR WARE™ 2220/2550 の特長とメリット》

1. 従来比 据付面積当たり容量で 2.76 倍の世界最高レベルのコンパクト性※2
従来の当社最大容量機種※3と比較して 7.6%体積を削減し、
1.4MVA/平方メートルを実現。
2. 周囲温度 50℃までデレレーティング※4なしで運転
3. 夜間無効電力補償機能による系統安定化
4. TMEIC 独自の直流入力回路方式による安全性の向上



SOLAR WARE™ 2220/2550 外観

※1 SOLAR WAREは、東芝三菱電機産業システム株式会社の日本、米国、インド、中国、EUにおける商標です。

※2 SOLAR WARE 2550の場合

※3 1000V系屋内型パワーコンディショナ「SOLAR WARE 1000」

※4 デレレーティングとは、周囲温度に応じてPCSの出力容量を絞って運転することで、予め設定された周囲温度を超えるとPCSの出力容量を下げた運転モードに切り替わります。

報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 経営企画本部 ブランド企画グループ <http://www.tmeic.co.jp/>

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4319 Fax: 03-3277-4578

TMEIC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレーターとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。